



私たちの暮らしと 地球温暖化

60min ver.
2017年3月

今日のテーマ

「地球温暖化」

- 皆さんに地球温暖化の最新情報をわかりやすくお伝えする
- 皆さんと一緒に、私たちの暮らしについて考える

sample

////////////////////////////////////

■お使いいただく前に
 スライド下段、「ノート」部分の青字は、コミュニケーターが話す進め、黒字は解説、青字はアレンジ案です。
 ※「ノート」の表示方法：ツールバーの「表示」タブ→「プレゼンテーションの表示」→「ノート」を選択
 ※「ノート」も一緒に印刷する方法：ツールバーの「ファイル」タブ→「印刷」→「設定」→「フルページサイズのスライド」を選択→「印刷レイアウト」→「ノート」を選択

発表時間に合わせてこのスライドをアレンジしてください。
 巻末に、Q&A用の補足資料、アレンジ用資料がありますので、ご利用ください。

また、アニメーションがついているスライドがあります。利用する前にタイミングを確認し、場合によっては使いやすいように変更してもよいでしょう。

////////////////////////////////////

「それでは、これから私たちの暮らしと地球温暖化のお話を始めます。」

////////////////////////////////////

* 今回のテーマ、伝える
 今日「テーマは「暮らしと地球温暖化。」

* 今回の目的を伝える

「今日の話には2つの目的があります。
 まず1つ目は、皆さんに地球温暖化の最新情報をわかりやすくお伝えし、なるほど！と思っていただくこと。
 そしてもう1つは、皆さんと一緒に、私たちの暮らしについて考えること、この2つです。」

地球温暖化防止 communicator

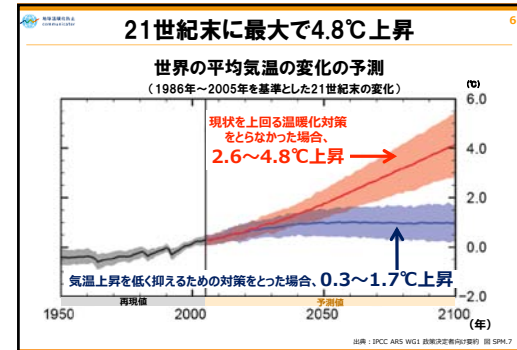
COOL CHOICE

私たちの暮らしと地球温暖化

60min ver.
2017年3月

第1章 地球温暖化はなぜ起こっているの？

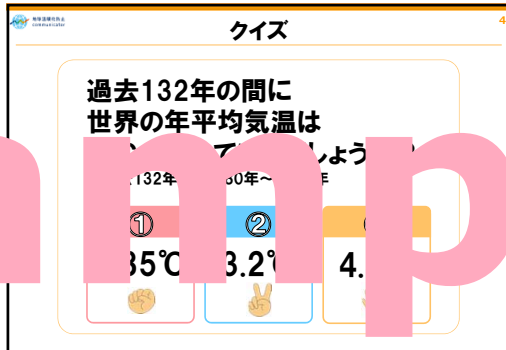
第1章 第2章 第3章 第4章 第5章 第6章 第7章 第8章 第9章 第10章 第11章 第12章 第13章 第14章 第15章 第16章 第17章 第18章 第19章 第20章 第21章 第22章 第23章 第24章 第25章 第26章 第27章 第28章 第29章 第30章 第31章 第32章 第33章 第34章 第35章 第36章 第37章 第38章 第39章 第40章 第41章 第42章 第43章 第44章 第45章 第46章 第47章 第48章 第49章 第50章 第51章 第52章 第53章 第54章 第55章 第56章 第57章 第58章 第59章 第60章 第61章 第62章 第63章 第64章 第65章 第66章 第67章 第68章 第69章 第70章 第71章 第72章 第73章 第74章 第75章 第76章 第77章 第78章 第79章 第80章 第81章 第82章 第83章 第84章 第85章 第86章 第87章 第88章 第89章 第90章 第91章 第92章 第93章 第94章 第95章 第96章 第97章 第98章 第99章 第100章



今日のテーマ

「地球温暖化」

- 皆さんに地球温暖化の最新情報わかりやすくお伝えする
- 皆さんと一緒に、私たちの暮らしについて考える



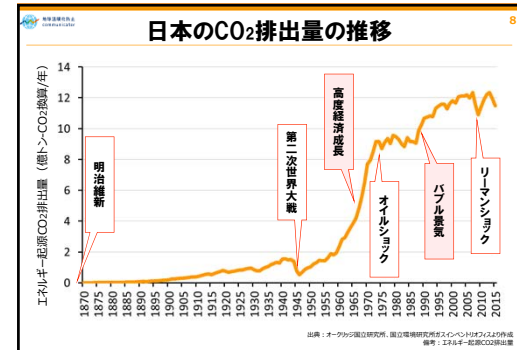
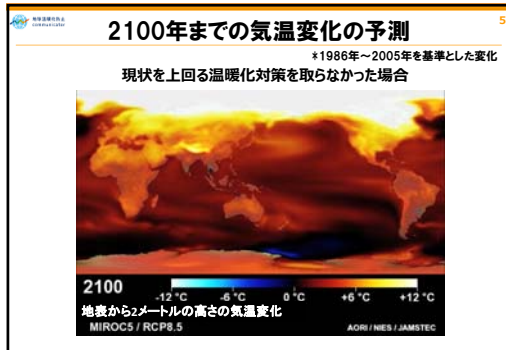
地球温暖化の要因について

地球温暖化は、**人間活動の影響**が主な要因である
可能性が極めて高い(95%の可能性)

***人間活動の影響**とは、
燃料を燃やしたり、森林等を伐採することで「温室効果ガス」が増えてしまっていること

本日の流れ

- 第1章 地球温暖化はなぜ起こっているの？
- 第2章 地球温暖化が進むと？
- 第3章 世界はどう動いているの？
- 第4章 私たちは何をすればいいの？
- まとめ



第2章 地球温暖化が進むと？

～①既に起きている影響～

第1章 第2章 ① 第2章 ② 第3章 第4章 ① 第4章 ② まとめ

影響の将来予測<暑さ>

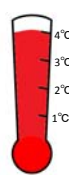
現状を上回る温暖化対策をとらなかった場合、21世紀末には最高気温が30℃以上となる真夏日の日数が増加

●考都市例	増加日数	現在の日数
全国	約 53 日	
北日本 日本海側	札幌 約 40 日	約 8 日
北日本 太平洋側	釧路 約 34 日	約 0 日
東日本 日本海側	新潟 約 58 日	約 34 日
東日本 太平洋側	東京 約 57 日	約 46 日
西日本 日本海側	福岡 約 67 日	約 57 日
西日本 太平洋側	大阪 約 68 日	約 73 日
沖縄・奄美	那覇 約 87 日	約 96 日

※増加日数は、1981年～2000年と21世紀末(2081年～2100年)の推定値との差(2081年～2100年の平均値)を示す。出典：気候庁(2016)「21世紀末に向けた日本の気候」

地球温暖化が及ぼすリスク

気候変動のリスクが高くなる



海面上昇

生態系への悪影響


異常気象

作物収量への影響


戻りできない影響*も生じると考えられているが、何℃になると生じるのかはわかっていない

*グリーンランド氷床の完全な溶失など


地球温暖化により変わる気候




極端な気温




降水・極端な降水




乾燥



破壊的な台風、発達した低気圧

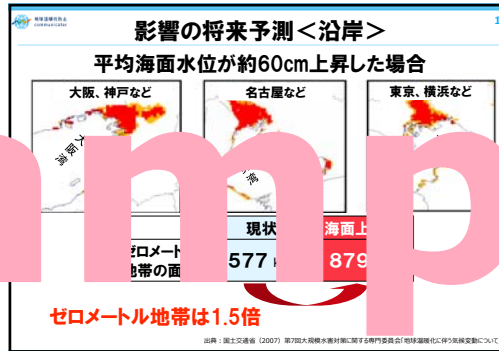


海面上昇



海の酸性化

出典：IPCC AR5 WG2 気候変動の影響に関する報告書(TSR)2.4.7節

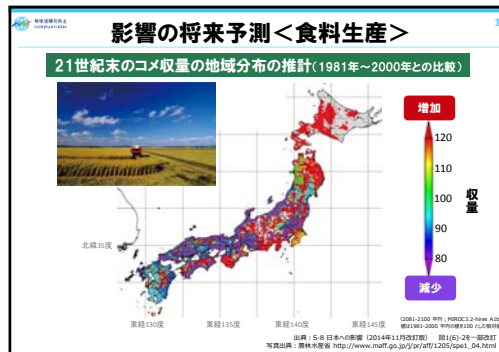
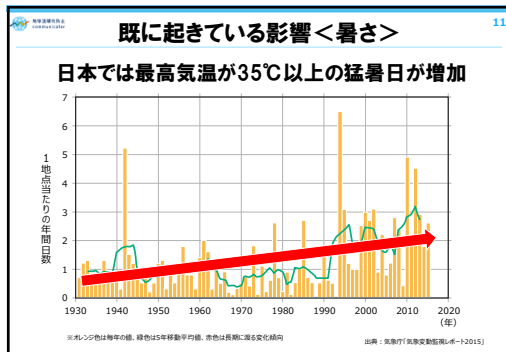


COP21 パリ協定での合意



世界的な平均気温上昇を、1990年以前に比べて**2℃よりも十分低く**保つとともに、**1.5℃に抑える努力を追求**することを、**世界共通の目標として合意**

写真出典：気候変動枠組条約事務局



2℃上昇までに残されているCO2総排出量

現在見つかっている世界の化石燃料の3分の1で到達

ここ数年と同じ量のCO2排出が続くと、**あと30年**で到達。何も対策をしなければ、**更に早まる可能性あり**

2℃上昇をたらずCO2総排出量 約3兆トン



残り 約1兆トン

既に排出した分 約2兆トン

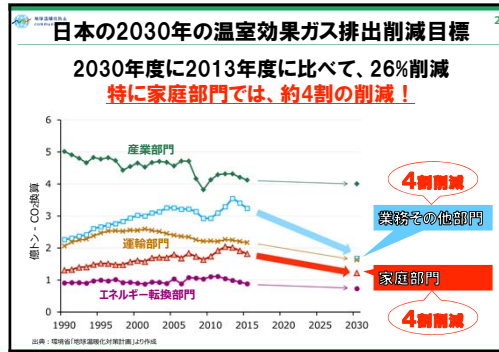
産業革命前

出典：OECD "Divestment and Stranded Assets in the Low-carbon Transition", p.4, 2015年10月。環境報告書(IPCC AR5 WG1 気候変動影響に関する報告書、化石燃料のCO2排出量)についてCarbon Tracker Initiative and The Grantham Research Institute, UK "Unburnable Carbon 2013: Wasted capital and stranded assets" (2013年)を参照し改訂された。

18 適応(てきおう)策 と 緩和(かんわ)策

温暖化による
悪影響に
備える
てきおう
適応策

温室効果ガスを
減らす
かんわ
緩和策



24 '減らす' 対策例<森林・土地利用>

健全な森林の整備や保全も重要

わが国人工林は約1000万ha

昭和30~40年を中心に植林

間伐

間伐とは成長に伴って、選みすぎた木の立木を一部抜き取りすることです

健全な森林に育つ

19 地球温暖化影響に'備える' 適応策<健康>

地球温暖化が進むと

極端な気温

暑い日が増える！

備える

熱中症対策を知る

- 暑さを避ける (行動、住まい、衣服の工夫)
- こまめに水分を補給する
- 急に暑くなる日に注意
- 暑さに備えた体を作る
- 個人の条件を考慮する
- 集団活動の場ではお互いに配慮する

22 '減らす' 対策例<家庭・オフィス>

- 住宅の省エネ化(高断熱化(新築・既築))
- 省エネ家電・高効率給湯器の導入
- 徹底したエネルギー管理の導入(EMS)

25 トーク

あなたはどんなCHOICEをしますか？

COOL CHOICE

20 温室効果ガスを'減らす' 緩和策

低炭素なエネルギーを早く大幅に増やす

エネルギー供給

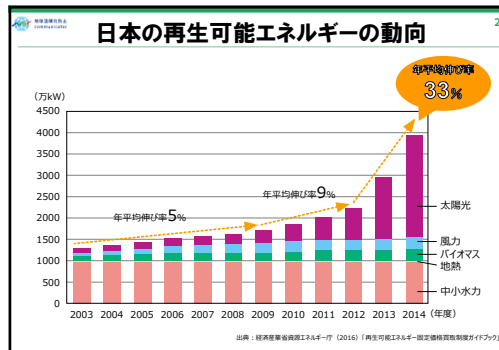
産業

家庭・オフィス

交通・物流

地域づくり・都市計画

森林・土地利用



まとめ

第1章 第2章 ① 第2章 ② 第3章 第4章 ① 第4章 ②